

農業における女性の活躍推進について

農林水産省

経営局 就農・女性課 女性活躍推進室

令和4年1月

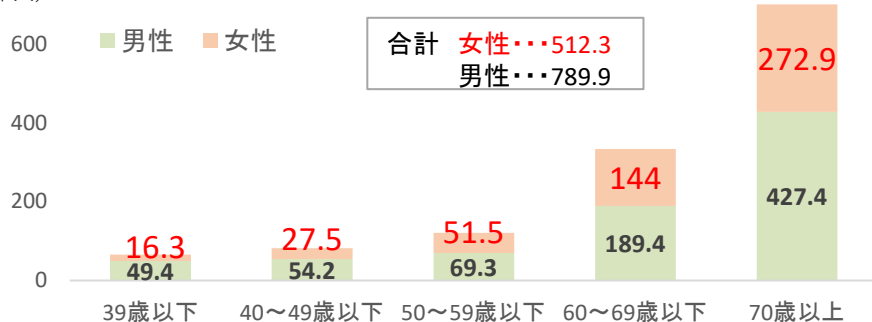
女性農業者の状況

- 女性は基幹的農業従事者の約4割を占める重要な担い手。
- 今後の農業の発展、地域経済の活性化のためには、生活者の視点や多彩な能力を持つ女性農業者が力を発揮していけるようにすることが必要。

基幹的農業従事者数に占める女性割合(令和3年)

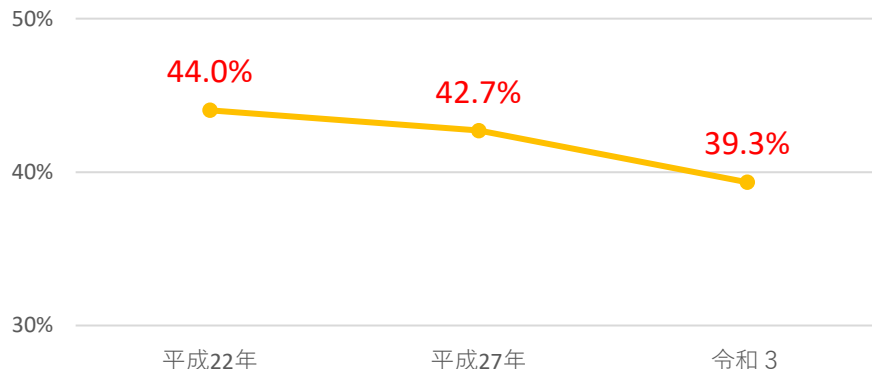
	39歳以下	40～49歳以下	50～59歳以下	60～69歳以下	70歳以上	合計
女性割合	24.8%	33.6%	42.6%	43.6%	39.0%	39.3%

(千人)



資料:農林水産省「令和3年農業構造動態調査」
基幹的農業従事者とは15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事を主として主に自営農業に従事している者

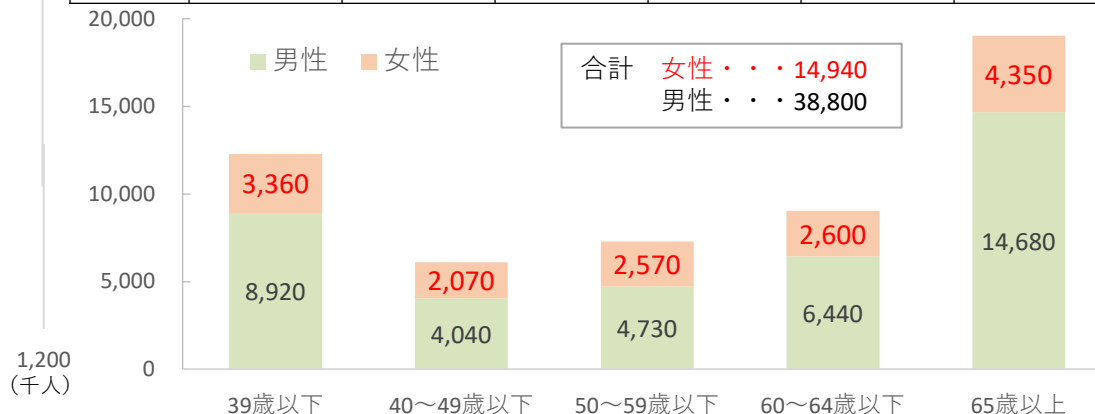
基幹的農業従事者に占める女性の割合の推移



資料:農林水産省「令和3年農業構造動態調査」、「2015 農林業センサス」(組替集計)、
「2010年世界農林業センサス」(組替集計)

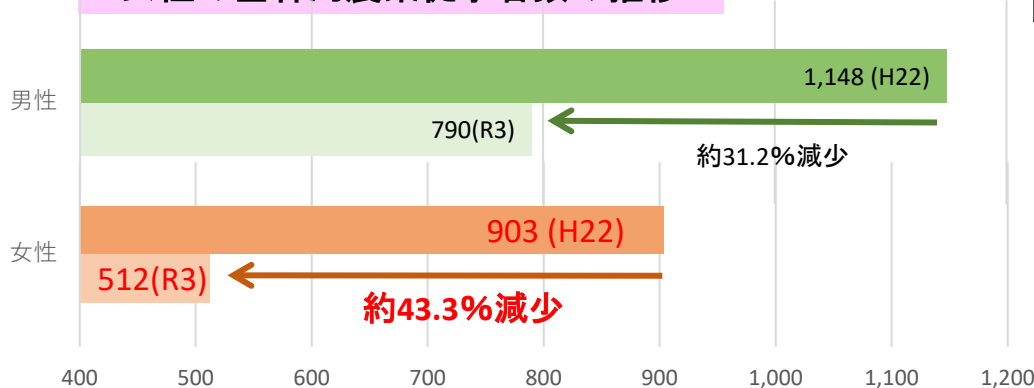
新規就農者数に占める女性の割合(令和3年)

	39歳以下	40～49歳以下	50～59歳以下	60～64歳以下	65歳以上	合計
女性割合	27.4%	33.9%	35.2%	28.8%	22.9%	27.8%



資料:農林水産省「令和2年新規就農者調査」

女性の基幹的農業従事者数の推移

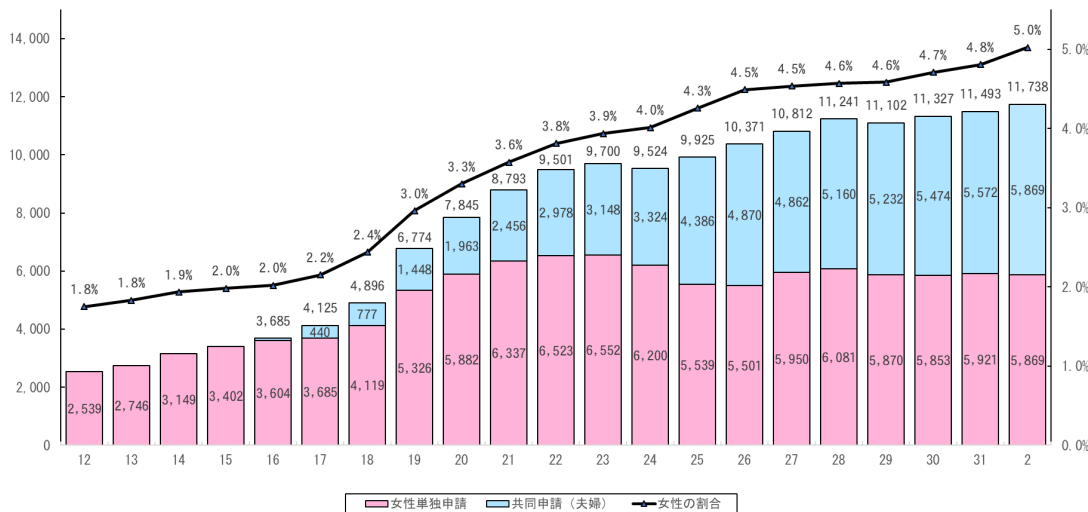


資料:農林水産省「令和3年農業構造動態調査」、「2010年世界農林業センサス」(組替集計)

女性の経営参画と経営状況の関係

- 女性が認定農業者になることによって、経営における女性の位置づけが明確化。認定農業者数は共同申請の制度ができた平成15年から約3倍に増加。
- 農業経営体のうち個人経営体の約36%で女性が経営方針の決定に関わっている。女性が経営に参与していると、経常利益の増加率が高く、売上規模が大きい経営体ほど、女性が経営に参与する傾向。

女性の認定農業者数の推移



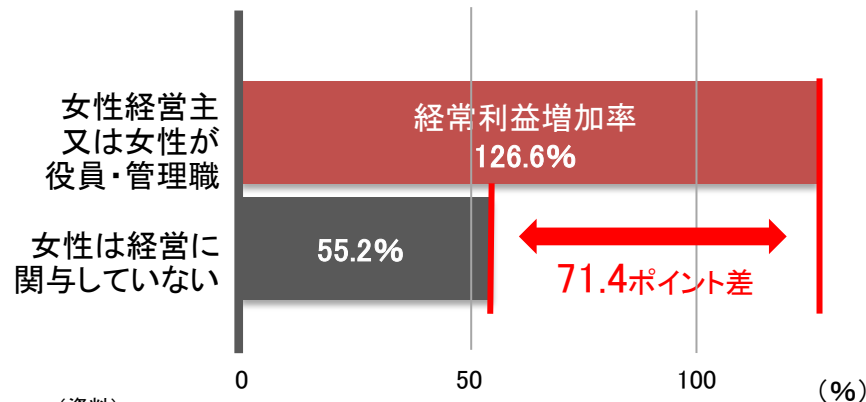
資料：農林水産省「農業経営改善計画の営農類型別等の認定状況」

経営方針の決定への関わり(農業経営体のうち個人経営体)

経営主が女性の農業経営体①	経営主が男性だが、女性が経営方針決定に参画している農業経営体		経営主が男性で、経営主のみが経営方針を決定している農業経営体	女性が経営方針の決定に関わっている農業経営体(=①+②+③)
	男女の経営方針決定参画者がいる②	女の経営方針決定参画者がいる③		
5.9%	7.1%	22.9%	60.5%	35.9%

資料：農林水産省「2020年農林業センサス」

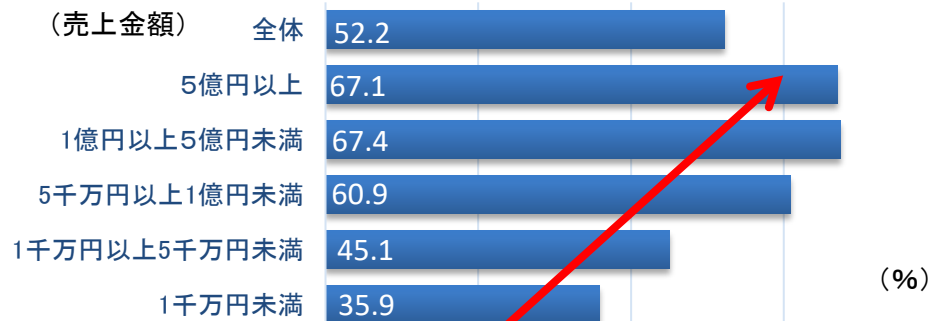
女性の経営への関与別経常利益増加率(直近3年間)



(資料)

- 株式会社日本政策金融公庫「平成28年上半年農業景況調査」(平成28年9月)による。
- 調査対象は、日本政策金融公庫のスーパーL資金又は農業改良資金の融資先。

売上規模別女性の農業経営への関与割合



(資料)

- 「令和元年7月農業景況調査(特別設問:労働力の状況等の動向)」(日本政策金融公庫 農林水産事業本部)
- 調査対象は、日本政策金融公庫のスーパーL資金又は農業改良資金の融資先

家族経営協定の推進

- 家族経営協定締結農家数は毎年増加。締結農家数は約5.9万経営体（主業経営体数の約27%）。
- 仕事と生活のバランスに配慮した働き方を推進する上で、引き続き協定締結の重要性を周知。

- ・家族経営協定とは、近代的な家族農業経営の実現を目指し、経営の方針や家族一人ひとりの役割、就業条件・就業環境などについて家族みんなで話し合いながら、第三者の立ち会いの下、取り決めるもの。
- ・第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月閣議決定）において、家族経営協定の締結数7万件（令和7年度）を成果目標としている。

協定締結農家数の割合

家族経営協定 締結農家数	5.9万 (R3.3時点)
主業経営体数	22.2万戸
主業経営体に占める締結農家の割合	26.6%

資料：農林水産省「令和3年農業構造動態調査」、「家族経営協定に関する実態調査」
注：主業経営体とは、農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で、調査期日前1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体。

取り決めている協定の内容

取決め内容	割合
農業経営の方針決定	96.1%
労働時間・休日	94.3%
農業面の役割分担（作業分担、簿記記帳等）	80.5%
労働報酬（日給・月給）	72.5%
収益の配分（日給・月給以外の利益の分配）	67.0%
経営移譲（継承を含む）	59.6%

資料：農林水産省調べ（令和3年3月31日現在）
注：複数回答。

協定締結事例

Lindo-tomaco, Farm (リンドトマコファーム) （千葉県銚子市）

石毛善一さん（経営主）、芳江さん（経営主の妻）
佳知さん（後継者の夫）、麻里子さん（後継者）



○締結のきっかけ

- ・女性グループで家族経営協定について学習したことを機に、平成26年に協定を締結。
- ・後継者の長年の夢である「農家レストラン」を実現するために、令和3年に協定の内容を見直して再締結し、後継者も認定農業者の共同申請。

○締結の効果

- ・役割分担や就業条件の明確化により、研修会等にも気兼ねなく参加でき、個々がスキルアップ。
- ・働くためのエネルギー再生産の時間を重視し、個々がゴルフや旅行等でリフレッシュするなど、メリハリのある生活が実現可能に。



農家レストランを年内に開設予定

制度上のメリット

○農業次世代人材投資事業（経営開始型）

夫婦ともに就農する場合（家族経営協定、経営資源の共有などにより共同経営者であることが明確である場合）は、夫婦合わせて1.5人分を給付する。

○認定農業者制度

実質的に共同経営を行っている場合、収益の配分と経営方針決定への参画が明確にされている家族経営協定が結ばれていること等を要件に、夫婦等による認定農業者の共同申請が認められる。

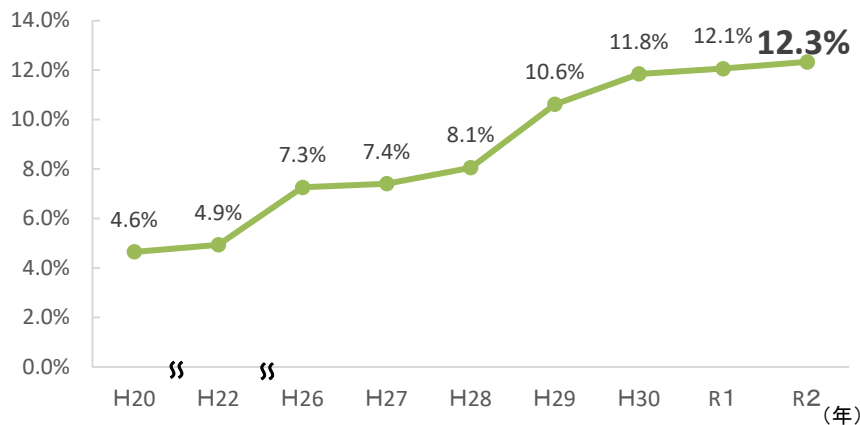
○農業者年金

青色申請をしている認定農業者等と家族経営協定を締結して、経営に参画している配偶者、後継者に対しては、基本となる保険料（20,000円）のうち一定割合の国庫助成が行われる。

農業委員など政策・方針決定過程への女性の参画の促進

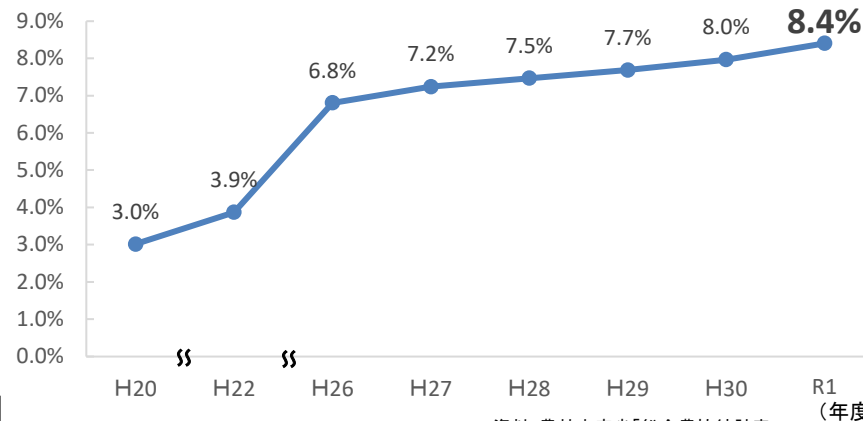
- 第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月閣議決定）においては、農業委員に占める女性の割合、農業協同組合の役員に占める女性の割合の目標に加えて、新たに、土地改良区（土地改良区連合を含む。）の理事に占める女性の割合の目標を設定。

○農業委員に占める女性の割合



資料：農林水産省「農業委員への女性の参画状況」
注：各年とも10月1日現在

○農業協同組合の役員に占める女性の割合



資料：農林水産省「総合農協統計表」
注：各事業年度末時点

第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月閣議決定）における成果目標

○農業委員に占める女性の割合
早期に**20%**、2025年度までに**30%**

○農業協同組合の役員に占める女性の割合
早期に**10%**、2025年度までに**15%**

※ 土地改良区（土地改良区連合を含む。）の理事に占める女性の割合について、2025年度までに**10%**とする目標を設定（2016年度は0.6%）

女性活躍・男女共同参画の重点方針2021（令和3年6月16日決定）

○市町村や農協に対して、女性の農業委員や農協役員の登用割合の目標や女性登用のための具体的取組を定めるよう促す。

○これらの策定状況、登用実績については、毎年調査し、公表。

第5次男女共同参画基本計画(R2年12月閣議決定)における成果目標

項目		成果目標 (令和7年度)	現状 (最新値)
農業委員に占める女性の割合	女性委員が登用 されていない組織	0	254/1,702 (令和2年)
	農業委員に占める 女性の割合	20%(早期)、 更に30%を目指す	12.3% (令和2年)
農業協同組合の役員に占める 女性の割合	女性役員が登用 されていない組織数	0	101/611 (令和元年)
	役員に占める 女性の割合	10%(早期)、 更に15%を目指す	8.4% (令和元年)
土地改良区 (土地改良区連合を含む。)の理事に 占める女性の割合	女性理事が登用 されていない組織数	0	3,737/3,900 (平成29年)
	理事に占める 女性の割合	10%	0.6% (平成29年)
認定農業者数に占める女性の割合		5.5%	5.0% (令和2年)
家族経営協定の締結数		70,000件	59,162件 (令和3年)

資料：内閣府「第5次男女共同参画基本計画（令和2年12月閣議決定）における成果目標」を基に農林水産省作成

注1 農業委員 「農業委員への女性の参画状況」10月1日時点

注2 農協役員 「総合農協統計表」各事業年度末時点

注3 土地改良区 H29土地改良区運営実態等統計調査 3月末時点

注4 認定農業者 農林水産省経営局経営政策課調べ「農業経営改善計画の営農類型別認定状況」 3月末時点

注5 家族経営協定 家族経営協定に関する実態調査 3月末時点

60 女性が変わる未来の農業推進事業

【令和4年度予算概算決定額 85（85）百万円】
 （令和3年度補正予算額 200百万円）

<対策のポイント>

女性農業者の能力の発揮等による**農業の発展、地域経済の活性化**のため、**地域のリーダー**となり得る**女性農業経営者の育成**、**女性グループの活動**、**女性が働きやすい環境づくり**、**女性農業者の活躍事例の普及**等の取組を支援します。

<事業目標>

- 農業委員に占める女性の割合向上 (30% [令和7年度まで])
- 農業協同組合役員に占める女性の割合向上 (15% [令和7年度まで])
- 土地改良区理事に占める女性の割合向上 (10% [令和7年度まで])
- 女性の認定農業者の割合向上 (5.5% [令和7年度まで])
- 家族経営協定の締結数増加 (70,000件 [令和7年度まで])

<事業の内容>

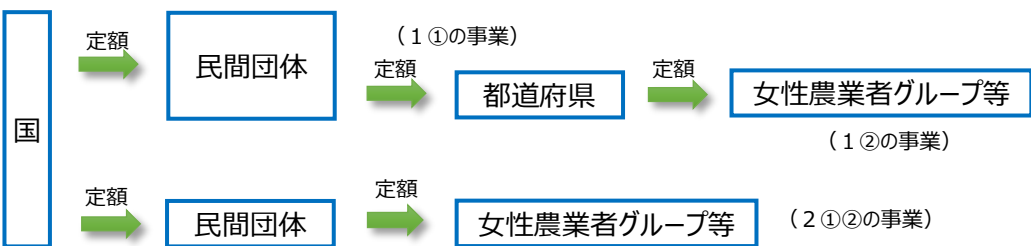
1. 女性が変わる未来の農業推進事業

- ① **女性活躍に向けた全国事業**
 全国共通の研修コンテンツの作成や地域をリードする女性農業者の活躍事例の普及等の取組を支援します。
- ② **地域における女性活躍推進事業**
 各都道府県において、地域の女性活躍の実情に応じ、女性農業者の育児と農作業のサポート活動等**女性が働きやすい環境の整備**、地域を牽引する女性リーダーの育成等**社会参画の推進**に向けた取組を支援します。

2. (令和3年度補正予算) 女性の就農環境改善緊急対策事業

- ① **女性が働きやすい環境の整備**
 女性が働きやすい環境の整備に向けた**簡易な改修やリース等による、男女別トイレ、更衣室、託児スペース等の確保**を支援します。
- ② **地域の女性農業者グループの活動等支援**
 女性農業者の居場所となる**女性グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展**、**女性を農業へ呼び込むための活動事例の発信**等の取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

	女性活躍に向けた Stage	農業・農村への呼び込み	農業・農村への定着	経営参画 経営発展	地域の方針策定への参画
令和4年度予算	全国事業	研修コンテンツの作成			
		地区事業で活用できる 研修コンテンツ（女性リーダー育成、女性活躍の意義等） の作成			
令和4年度予算	地区事業※	女性活躍の理解促進			
		地域をリードする 女性農業者の活躍事例の普及 等			
		女性が働きやすい環境の整備			
令和3年度補正	環境整備	女性農業者の 育児と農作業のサポート活動 、 家族経営協定の締結 に向けた 相談会の開催 等を支援			
		女性活躍の理解促進			
		女性活躍の 意義 、 女性活躍の事例 等について研修会等を通じ周知		地域の女性農業者 グループの活動推進	
令和3年度補正	社会参画の推進	女性 グループの事業活動 や 研修会 の開催等を支援		地域の 実情 に応じた 女性リーダー育成研修 の実施	
		環境整備			
		男女別トイレ、更衣室、休憩室、託児スペース、高さが調整できる作業台、アシストスーツ等の確保を支援			
令和3年度補正	グループ活動等支援	・ グループ活動の発展 に向けた 先進事例調査 ・ 新商品開発 のための 試作品づくり 等を支援			
		都会に住む女性を対象とした 女性農業者の活躍事例の発信 等			

※ 地区事業については、実施する都道府県において**農業分野の女性登用の目標及び目標達成に向けた実行計画**を定めていること等を要件化
 【お問い合わせ先】 経営局就農・女性課 (03-3502-6600) **6**

女性農業者に対する支援事例

女性の活躍推進対策

女性農業者の居場所づくり、女性の農業・農村への定着につながるよう、

- ・地域の女性グループ活動
- ・女性が働きやすい環境の整備 を支援

女性農業者グループの活動支援

グループの立ち上げ、グループ活動の開始、発展に向けた取組を支援

〔研修会の開催、先進事例調査、試作品づくり等〕



新商品開発のための試作品づくり

女性が働きやすい環境整備

- ・男女別トイレ
- ・休憩室
- ・更衣室
- ・託児スペース等の確保を支援



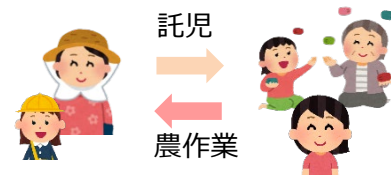
男女別トイレ



休憩室

女性農業者の託児と農作業のサポート

女性農業者の託児と農作業を地域で一体的にサポートする地域ネットワークの構築



(一社) 奈義しごとえん (岡山県)

町内の「ちょっと手伝って」と「ちょっと働きたい」をマッチングしてきたノウハウを活かし、子育てママや高齢者等による女性農業者の農作業サポートや、なぎチャイルドホームでの一時預かりや自主保育による女性農業者等の子育て支援を実施。



働き方改革～女性の活躍推進

- ・女性農業者が働きやすい環境整備や女性農業者の活躍支援策等に関する情報を一元的に提供するポータルサイトを開設。
- ・女性の就農希望者を受け入れるためのマニュアルを作成。農業経営者が女性と働いていく際に知っておきたい「マッチング」「日々の業務」「知識の点検」の3つの切り口で編集。

ポータルサイト

Step WAP～農業の働き方改革～

(公社)日本農業法人協会



女性活躍のヒントとなる情報が掲載されています！

労働条件を整えたい

- ・女性の募集・採用時のポイント
- ・妊娠から職場復帰後において法令で定める両立支援措置 等

コミュニケーション能力を向上したい

- ・ビジネスマナーを意識する
- ・意見対立を恐れない～アサーティブコミュニケーション～ 等

従業員の成長を促したい

- ・経営資源としての女性人材の重要性
- ・人事評価制度の導入・人材教育のしくみと風土づくり 等

etc...

<https://step-wap.jp/>

Step WAP

WEB検索



これからの農業経営のためのハンドブック -女性とはたらく-

(株)マイファーム



農業経営者が女性と働く際に知っておきたいポイントが掲載されています！

女性活躍事例紹介

- ・女性が働く現場の事例を紹介

マッチング

- ・イメージと現実のギャップを埋める
- ・採用は経営を見つめる大きなチャンス

日々の業務

- ・女性が働きやすい環境整備とは？
- ・どんな作業上の工夫をしたらいい？
- ・女性が働きやすい仕組み
- ・円滑なコミュニケーションのために

知識の点検

- ・ダメ！セクハラ、パワハラ、ジェンダー差別

etc...

無料でダウンロードできます！

<https://myfarm.co.jp/women/pickup/detail/?p=2249>



「農業女子プロジェクト」について ～概要～

趣旨

「農業女子プロジェクト」（2013年設立）は、農業内外の多様な企業・教育機関等と連携して、農業女子の知恵を生かした新たな商品・サービスの開発、未来の農業女子をはぐくむ活動、情報発信等を行い、社会全体での女性農業者の存在感を高め、女性農業者自らの意識の改革、経営力発展を促し、職業としての農業を選択する若手女性の増加を図ります。農業女子同士のネットワークづくりにも取り組んでいます。

参加メンバーデータ



農業女子メンバー
全国 **886**名



参画企業
37社



教育機関
8校

(2021年12月時点)

具体的な取組

企業プロジェクト

企業と農業女子メンバーが協同で新たな商品やサービスの開発等を行い、女性農業者の活躍や魅力を発信（それぞれの企業活動の一環として推進）

チーム“はぐくみ”

高校・大学等の教育機関と活躍する魅力ある農業女子メンバーが連携し、農業を志す学生の発掘や動機づけ、意識の向上のための取組を実施

SDGs活動の発信

“農業者のわたしたちができる5つのこと”として農業女子メンバーのSDGs活動を発信

農業女子ラボ活動

メンバー自らの関心の高いテーマについて自主的に勉強会等を実施

SNSやイベント等を活用した
女性農業者の魅力発信

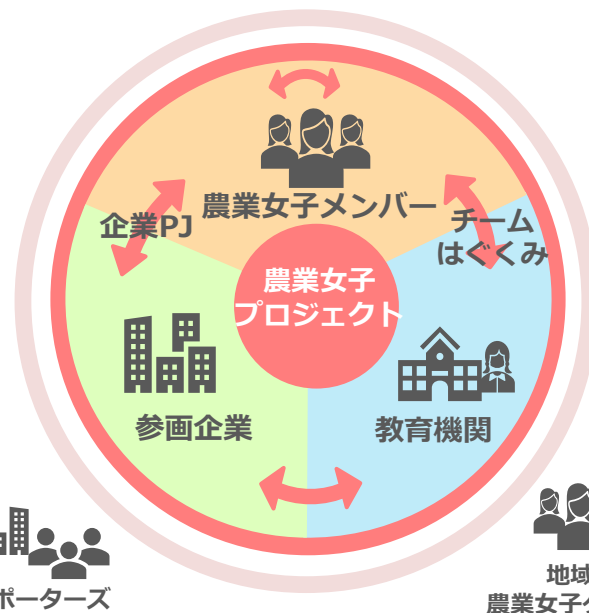


プロジェクトの目的

社会、農業界での
女性農業者の
存在感を高める

女性農業者自らの
意識の改革、
経営力の発展

若い女性の職業の
選択肢に
「農業」を加える



第9期 農業女子プロジェクトの活動方針

(2021年11月～2022年10月)

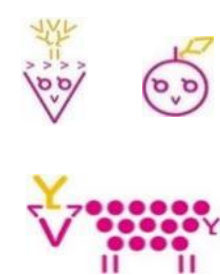
1. 地域グループ活動の推進
2. 「農」の魅力の発信
3. オンラインのフル活用

農業女子プロジェクト参画企業



参画企業

第1期 (2013.11~)	井関農機 「夢ある'農業女子'応援Project」	ダイハツ工業 農業女子マルシェ×ハイゼットトラック全国展開	モンベル フィールドウェア開発プロジェクト	タニタ ご当地タニタごはんコンテストとともに農業女子と健康まちおこし！
第2期 (2014.11~)	三越伊勢丹 農業女子一人一人の想いを'形にする・伝える・届ける'プロジェクト	SHARP 夏の作業もTEKION(テキオン)でクールに決めよう！	丸山製作所 ドローンで省力化！農業女子応援プロジェクト	東和コーポレーション プロジェクトA
第3期 (2015.11~)	城北信用金庫 「作る」から「創る」へ！ビジネス&ライフ応援	東邦 汚れも悩みもスッキリ！農業をもっと楽しく！プロジェクト	東洋ハウジング 農業女子と考える住まいと地域のミライ・プロジェクト	バンダイナムコエンターテインメント 『農業×エンタメ』創出プロジェクト
第4期 (2016.11~)	豊島 農業女子的ファッション改革PJ	フマキラー 「素敵・未来・ガーデン」プロジェクト	大日本印刷 農業女子の未来のあたりまえをつくるPJ	近正 農作業を快適に！農業女子サポートPJ
第5期 (2017.11~)	日本農薬 明日の農業女子を考える日農PJ	コンビ/コンビウズ 「おいしい！」を未来までつなげようプロジェクト	象印マホービン 農業女子 In ライフスマイルプロジェクト	カネコ総業 プロ向け・家庭菜園向けの使いやすい便利用品の開発
第6期 (2018.11~)	温泉道場 農女プロデュース替わり風呂PJ	楽天 「農業女子PJ×ラクマファーマーズマーケット」認知拡大PJ	アイアグリ 農家のみなさんに届け！	Kewpie あいちみんなのサラダ
第7期 (2019.11~)	全国農協観光協会 農業女子つ・な・ぐプロジェクト	桃谷順天館 美味しく食べて、腸からキレイに！Bistro M's PJ 日本品質保証機構	精工 女子力でブランド力と経営力を向上！	カクイチ カクイチ A-SITE を活用した農業女子活動促進
第8期 (2020.11~)	ミズノ モノ・コト農業改善プロジェクト	ハッズ くだもの&野菜をギフトに！新しいマーケットは女子力で	ヘッス 食べる健康！美味しいは安全プロジェクト	カクイチ マイファーム
	味の素ヘルシーサプライ 「アミノ酸から植物の元気を広げよう！」プロジェクト	NTTレゾナント #マルシェ農業女子オンライン販売応援プロジェクト	CROSS PLUS 女子のほしいを実現！「農業女子毎日服」開発・販売プロジェクト	農業女子大プロジェクト~農業の世界にもっと女性の力を~



これまでの企業プロジェクトの主な成果

カネコ総業

女性も使いやすい農具を開発

◆【Lacuno】シリーズ [2021.1]

・手になじみ、作業しやすく疲れにくい
らくらくグリップシリーズ「Lacuno」
(ショベル・キッズ鎌・鍬)の開発



◆【Lacuno】シリーズ (鎌・鍬・レーキ) [2018.11]



モンベル

農作業も快適な作業着を開発

◆フィールド クールパーカ Women's [2021.1]

農業女子の意見を取り入れて、素材や
シルエットにこだわり、暑い季節の農
作業を快適にする速乾性・通気性に優
れたパーカを開発



◆フィールドもんぺ [2019.3]



◆フィールド レイン ジャケット Women's・ フィールド レイン パンツ Women's [2018.9]

◆クリマプロ フィールドストレッチ カバーオール women's [2016.9]

井関農機

女性も使いやすい農業機械を開発

◆農業女子草刈機『プチもあ』 [2017.12]

・動画で使用方法等を確認できるQRコードを添付
・サイドクラッチレバーやグリップを
操作しやすく改良



◆耕耘機『ちょこプチ』 [2016.12] ◆トラクタ『しろプチ』 [2015.6]

楽天

ネット販売で農業女子をPR

◆「ラクマ」にて農業女子の野菜・ 加工品販売 [2017.11~]

・農業女子の魅力が詰まった特設サイトも開設
・ECで顔の見える販売を実現



農業女子PJ × Rakuten ラクマ

バンダイナムコミュージアム

農業女子とのコラボイベントを実施

◆「831やさいフェスタ」農業女子 が野菜の魅力を発信 [2019.8]

・8月31日「やさいの日」に、(株)バンダイ
ナムコミュージアムの未就学児向け施
設「あそびパークPLUS」にて農業女子による
食育イベントを実施



農業女子PJ



これまでの企業プロジェクトの主な成果



農業女子PJ



丸山製作所

女性も使いやすい農業機械を開発

◆噴霧機『きりり』 [2017.11]

- ・背当てや背負いバンドを背負いやすく改良
- ・希釈倍率表を添付し薬剤の混合量がすぐわかる



◆草刈機『かる～の』 [2015.7]



東洋ハウジング

農業女子の視点を取り入れたモデルハウス

◆モデルハウス『na go mi no N-jyo』オープン [2016.5]

- ・土間を採用、農業と生活が両立しやすい間取り
- ・農業女子らしく自然の素材をとりこんだぬくもりの家



東和コーポレーション

女性の知恵を生かした手袋を開発

◆多機能手袋『農業女子Gloves』 [2017.6]

- ・スマートフォン対応、UVカット機能付きなど、メンバーの意見を活かして開発
- ・商品名に初めて「農業女子」のネーミングを採用



◆インナー手袋『ロツティ』 [2015.12]



三越伊勢丹

農業女子コラボ商品の販売

◆お中元・お歳暮ギフトでコラボ商品を販売 [2014.10～]

- ・お中元・お歳暮ギフトで農業女子の農産物を使用した商品を販売。伊勢丹新宿店でマルシェも実施。



コンビウイズ

農業女子と農業イベントを開催

◆子ども向け農作業体験 [2017.5～]

- ・保育園児対象に農業女子メンバーの圃場での農作業体験、栄養士・給食スタッフ対象に料理教室を実施



ダイハツ工業

女性目線の軽トラック開発

◆女性目線の軽トラックの開発 [2014.9]

- ・カラフルな全8色のボディカラー
- ・UVカットガラス採用。フロアの高さを下げるなど乗降しやすく。



教育機関と未来の農業女子をはぐくむ活動を展開

チーム“はぐくみ”

第3期
(2015.11～)

東京農業大学

新たなワークスタイルを提案するkawaii農業女子育成PJ

蒲田女子高等学校

農業からはばたけ！
チャレンジ&応援PJ

第4期
(2016.11～)

産業能率大学

大学生(女子大生)による農業女子PJのインスタグラムによる情報発信

第5期
(2017.11～)

近畿大学

近大流
農業女子育成PJ

東京家政大学

SDGs野菜まるっと
使い切りレシピ

桜美林大学

農業女子という
未来型ライフスタイル

第6期
(2018.11～)

山形大学

地域がはぐくむ
未来の農業女子PJ

第9期
(2021.11～)

南九州大学

Farm to Table
南九州大学農業女子PJ

東京農業大学

- 卒業生である農業女子メンバーが母校で講演
- 農業女子メンバーの農場でのインターンシップや、自治体・参画企業と連携した取組を実施



産業能率大学

- 農業インターンシップも体験しつつ経営学の観点から現場に寄り添ったマーケティングプランを考案



桜美林大学

- 農業女子メンバーのもとへ出向きインタビューを実施し、農業女子のワーク・ライフ・バランスの現状と課題を分析



東京家政大学

- 象印マホービンの「ごはん会議」に、お米を生産する農業女子メンバーとともに参加
- 学祭のカフェで農業女子メンバーとコラボ



蒲田女子高等学校

- 普通科の女子高校で、キャリア教育の一環として田植えや収穫後の米の加工、販売等に取組
- 就農した卒業生も存在



近畿大学

- 卒業生である農業女子メンバーが母校で講演
- 農業女子メンバーの農場でインターンシップを実施



山形大学

- 農業女子メンバーと学生によるワークショップ
- 農業女子プロジェクトメンバーによる講義
- 農業女子メンバーの農場でのインターンシップ



「農業女子プロジェクト」活動の拡大、発展

- 農業女子メンバーが地域グループを立ちあげ、積極的に活動を展開。
- 農業女子メンバーが香港でフェアを開催。国際会議でも活躍。
- 参画企業が連携したPR活動も実施。
- やりたいことの自主提案を推進（農業女子ラボ）

農業女子PJの地域版グループ

農業女子プロジェクトから派生した地域版グループ（スピンアウト）も全国に7グループ発足。
メンバーのアイデアや課題に共感する企業とのコラボ活動の実施が促進。



PRIDE

Women's farmers



農業女子自らが主体となって
全国の農業女子が集まる
新たなグループを発足



農業女子が自ら企画し
香港フェアを実施



地域グループが開催した
農業機械セミナー

地域版グループ（スピンアウト）を含めて全国では様々な農業女子グループが活発に活動中です！

詳しくは特設ページで
ご紹介しています。



令和3年度 内閣総理大臣賞



澤田 たみ子さん
(鹿児島県出水市)

非農家出身の澤田さんは、自ら研鑽して農業技術を習得し、県内の農業者に先駆けて、合鴨農法による水稲作や麦・大豆の有機農業経営を行っています。有機 JAS 認証を取得し、水稲作面積 13ha のうち 5ha が有機 JAS ほ場に認定されています。

また、学識経験者とともに有機農業の確立に向けた組織活動にも参画し、消費者とのつながりや農作業体験等を通じて、有機農業への理解促進に積極的に取り組んでいます。

女性農業経営士として、若い女性農業者に対する経営参画に向けた助言指導や地域農業振興に積極的に参加するとともに、農村女性として多様な組織に加入し、多数の役職を担いリーダーとして活躍しており、今後も様々なネットワークを活かし、自身の取組を普及することが期待されています。

令和3年度 日本農林漁業振興会会長賞



須藤 陽子さん
(千葉県館山市)

結婚を機に就農した須藤さんは、夫とともにフリーストール牛舎を建築し、飼養管理技術の向上に努め、飼養頭数規模を拡大してきました。

小学校講師時代に感じた「生き抜く力」を伝えたい、という思いから始めた命と食の大切さを伝える牧場ならではの酪農体験や、自社の高品質な牛乳に付加価値を付けたアイスクリーム、生シェイクの販売、カフェの展開等、経営の多角化を進めています。

また、女性も快適に作業できるよう環境整備に取り組むとともに、県指導農業士として、地域の女性農業者の育成にも尽力しています。

農業の多面的機能を活かし、生乳生産だけでなく、加工・販売や酪農体験など多角的事業を展開する須藤牧場の取り組みは、全国で活動する牧場経営のモデルとなっています。

(参考) 農山漁村における女性関連施策の体系 (関係部分抜粋)

食料・農業・農村基本法 (H11.7)

第二章 基本的施策

第三節 農業の持続的な発展に関する施策

(女性の参画の促進)

第二十六条 国は、男女が社会の対等な構成員としてあらゆる活動に参画する機会を確保することが重要であることにかんがみ、女性の農業経営における役割を適正に評価するとともに、女性が自らの意思によって農業経営及びこれに関連する活動に参画する機会を確保するための環境整備を推進するものとする。

食料・農業・農村基本計画 (R2.3 閣議決定)

【第1 食料、農業及び農村に関する施策についての基本的な方針】

1. これまでの施策の評価及び食料・農業・農村をめぐる情勢の変化と課題

(3) 農業の持続性確保に向けた人材の育成・確保と生産基盤の強化に向けた施策の展開

農業者の大幅な減少等により、農業の持続性が損なわれる地域が発生する事態が懸念されることから、これを防ぎ、我が国農業が成長産業として発展していくためには、(中略)新規就農の促進、女性の経営・社会参画、高齢者・障害者などを含む多様な人材の確保、新たな農業支援サービスの定着などを進め、農業現場を支える多様な人材や主体の活躍を促すことが重要である。(後略)

【第3 食料、農業及び農村に関し総合的かつ計画的に講ずべき施策】

2. 農業の持続的な発展に関する施策

(1) 力強く持続可能な農業構造の実現に向けた担い手の育成・確保 ②経営継承や新規就農、人材の育成・確保等

工 女性が能力を発揮できる環境整備

農業や地域に人材呼び込み、また、農業を発展させていく上で、農業経営における女性参画は重要な役割を果たしているため、認定農業者の経営改善計画申請の際の共同申請や補助事業等の活用を推進する。また、地域農業に関する方針策定への女性参画を推進するため、地域をリードできる女性農業者を育成し、農業委員や農協役員への女性登用などを一層推進するとともに、全国の女性グループ間ネットワークを構築する。さらに、「農業女子プロジェクト」における企業や教育機関との連携強化、地域活動の推進により女性農業者が活動しやすい環境を作る。またこれらの活動を発信し、若い女性新規就農者の増加につなげる。

(2) 農業現場を支える多様な人材や主体の活躍 ③多様な人材が活躍できる農業の「働き方改革」の推進

(前略) 農業の現場で必要な人材を確保していくためには、他産業と遜色ない働きやすい環境を整え、就職氷河期世代を含む若者、女性、他産業を退職した人材、高齢者、障害者、生活困窮者等、多様な人材を確保し、それぞれが持つ知見、経験、能力などの強みを活かしつつ、農業経営体や地域を支える取組の推進が必要である。このため、(中略) 家族経営協定の締結による就業条件の整備、農福連携の推進など、誰もがやりがいがあり、働きやすい環境づくりを推進する。

(3) 担い手等への農地集積・集約化と農地の確保 ①担い手への農地集積・集約化の加速化

ア 人・農地プランの実質化の推進

担い手への農地の集積・集約化に当たっては、(中略) 人・農地プランの実質化を推進する。また、地域における話し合いへの女性農業者の参画を促進する。

3. 農村の振興に関する施策

(3) 農村を支える新たな動きや活力の創出 ③ 多面的機能に関する国民の理解の促進等

農業の多面的機能に関する国民の理解の促進を図るため、(中略) 地域の若者や女性の発想、農業以外の分野からの新たな視点により、農村の魅力の掘り起こし・磨き上げ・発信を促進し、(中略) 国民への理解の促進・普及等を図る(後略)。

第5次男女共同参画基本計画 (R2.12 閣議決定)

第1部 基本的な方針

我が国における経済社会環境や国際情勢の変化を踏まえ、我が国が主体的に参画してきたジェンダー平等に係る多国間合意の着実な履行の観点から、目指すべき社会として改めて以下の4つを提示し、その実現を通じて、男女共同参画社会基本法が目指す男女共同参画社会の形成の促進を図っていく。

- ① 男女が自らの意思に基づき、個性と能力を十分に発揮できる、公正で多様性に富んだ、活力ある持続可能な社会
- ② 男女の人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きていくことができる社会
- ③ 仕事と生活の調和が図られ、男女が共に充実した職業生活、その他の社会生活、家庭生活を送ることができる社会
- ④ あらゆる分野に男女共同参画・女性活躍の視点を取り込み、SDGsで掲げられている包摂的かつ持続可能な世界の実現と軌を一にした取組を行い、国際社会と協調する社会

第2部 政策編

I あらゆる分野における女性の参画拡大

【第3分野 地域における男女共同参画の推進】

2 農林水産業における男女共同参画の推進

農林水産業の発展、農山漁村への人材の呼び込みのためには、女性が働きやすく暮らしやすい農山漁村にすることが重要であり、女性が地域の方針策定に参画し、女性の声を反映させていくことが必要である。

「田園回帰」の動きが見られる中で、移住や定住、地域おこし協力隊などで農林水産業や農山漁村との関わりを志向する都市部の女性が増えている。例えば農業においては、親元就農や結婚とともに就農するだけでなく雇用就農や新規参入もみられるなど、女性の農林水産業への関わり方は多様化しており、それぞれの形態に応じたきめ細かな支援が必要である。

このため、「食料・農業・農村基本計画」等に基づき、女性の経営への参画を推進するとともに、地域をリードする女性農林水産業者を育成し、農山漁村に関する方針策定への女性の参画を推進する。また、女性が働きやすい環境の整備や育児・介護等の負担の軽減、固定的な性別役割分担意識とこうした意識に基づく行動の変革に向けた取組を推進する。

すべての女性が輝く政策パッケージ (H26.10 すべての女性が輝く社会づくり本部決定)

女性の視点からみた課題と施策項目

3. 地域で活躍したい、起業したい

○起業の機会を拡大するための環境整備

農林水産業分野における女性の活躍を後押しするため、女性農業者と企業との連携による新商品・サービスなどの開発とその発信に取り組む「農業女子プロジェクト」を推進するとともに、次世代リーダーとなり得る女性農業経営者の育成・ネットワークの強化や、農業で新たなチャレンジを行う女性のビジネス発展のための研修等を実施する。